

順天堂医院ニュース 2019 NO.69

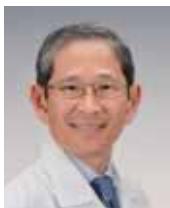
小児医療センター及び周産期センターの開設について



小児医療センター長
小児科・思春期科教授
清水 俊明



小児医療センター副センター長
小児外科・小児泌尿生殖器外科教授
山高 篤行



周産期センター長
産科・婦人科教授
板倉 敦夫



周産期センター副センター長
小児科・思春期科准教授
東海林 宏道



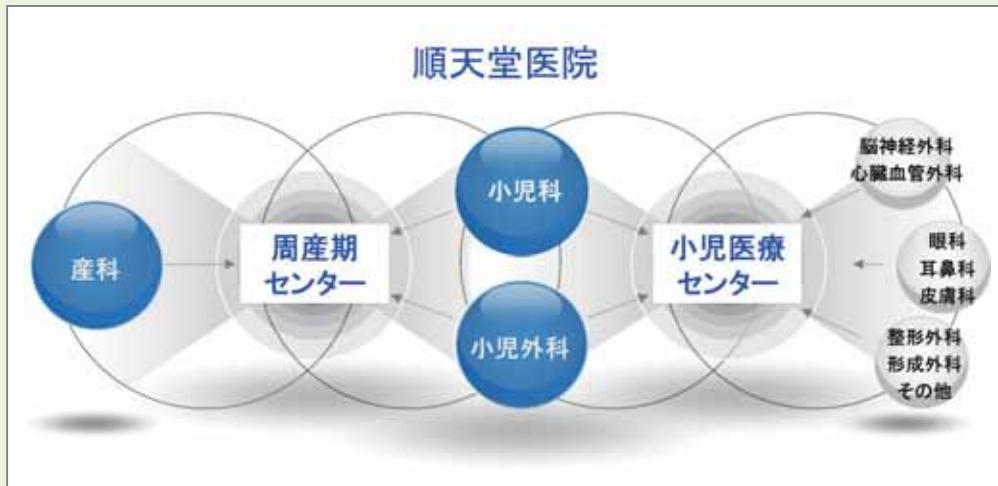
麻酔科・ペインクリニック教授
角倉 弘行

■ 小児医療センター

順天堂医院に2019年10月1日から小児医療センター（90床）が新たに開設されました。本センターは、これまでの母子医育支援センターが小児医療センターと周産期センターとに分かれ、小児科および小児外科を中心に、脳神経外科、心臓血管外科、眼科、形成外科、整形外科、耳鼻咽喉頭頸科などの小児の外科系診療科や皮膚科などが連携して、基本的には15歳以下の小児の病気をそれぞれの科の知識や技術、さらには経験などを結集して治療に当たっていくために開設された都内有数の小児のための医療センターです。

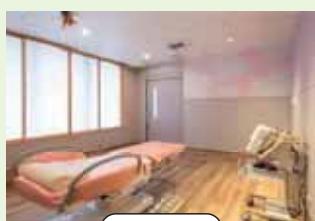
①小児の全領域の疾患をしっかり診療することができる、②全国で最もアクティビティの高い小児外科を有する、③脳神経外科や心臓血管外科などの外科系も充実している、④成人領域への無理のないトランジションが可能である、⑤周産期センターとの連携が十分に行われている、などをアピールポイントとし、病気の子ども達やそのご家族に高度で安全、かつ優しい医療を提供していきます。





■周産期センター

周産期とは妊娠から出産・出生を経て妊婦・胎児が母親・新生児に至る時期を指します。人生における大切な過程ですが、様々な問題が生じやすい時期でもあります。当院の周産期センターは、東京都から地域周産期医療センターに指定されており、母体・胎児・新生児に生じる問題に対して、産科、小児科、小児外科、麻酔科等による連携によって、安全に注意しながら最善の治療を提供し、治療後のご家族を支援することを目標としております。病気を抱えながらの妊娠、無痛分娩、切迫早産などの異常妊娠、胎児・新生児期の外科疾患、新生児特有の疾患などに対して、他院からの紹介や緊急搬送にも迅速に対応致します。ご出産を迎える際に「母児共に健康」は、すべてのご家族の願いです。この願いをかなえるために周産期センター職員一同でご家族をサポート致します。



LDR



NICU

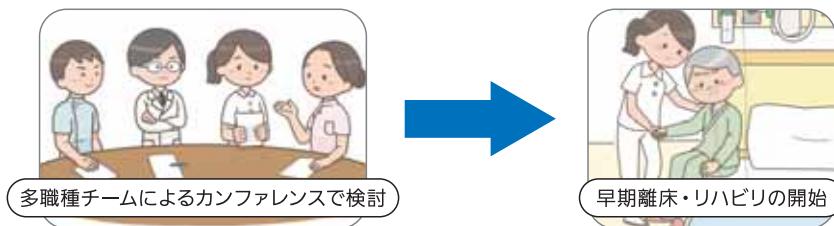


小児外科手術

看護部ニュース

集中治療室における早期離床の取組み

「早期離床」という言葉をご存知でしょうか。早期離床とは、大手術の後や重症な患者さんの回復を早めるために、できるだけ早く座位や立位・歩行といった運動を取り入れることです。寝たきりが及ぼす弊害はよく知られていますが、近年の研究結果から集中治療室においても様々な早期離床によるメリットが報告され、日常生活機能（ADL）の回復や「せん妄」と呼ばれる精神症状の予防、入院期間を短縮させるという報告もあります。例えば手術後には、集中治療室に入った直後から体を動かし始めますが、不安を持つ方もいるかもしれません。そこで、集中治療室では医師や看護師、理学療法士がチームで連携し、専門的なリハビリテーションを含む早期離床プロトコルを作成しています。このプロトコルに基づき、体温や血圧、痛み、吐き気、意識の状態など患者さんの全身の状態を評価し、安全に早期離床を開始できるよう取り組んでいます。集中治療室から、患者さんの退院後の生活につながるケアを継続できるよう取り組んでまいります。



順天堂医院 HP

B棟6階A病棟 (ICU) 看護師長 入山亜希 (集中ケア認定看護師) 【看護部】

薬剤部ニュース

お薬手帳の活用方法を知っていますか？

お薬手帳を持っていると、ご自身の飲んでいる薬の記録が分かるだけでなく、様々な場面で役に立ちます。例えば、順天堂医院のお薬手帳には、飲み方や飲み忘れた場合の対応も書かれています。

また、近所のドラッグストアで風邪薬や頭痛薬を買うときに、普段飲んでいる薬と一緒に飲んでも大丈夫か心配になったことはありませんか？そのような時にはお薬手帳を薬剤師に見せることで、病院で買っている薬と市販薬の飲み合わせに問題がないかを適切に判断して貰えます。旅行先で病気になった時や災害時に避難した時も、お薬手帳を携帯していれば、いつも飲んでいる薬がすぐに分かります。そのため、医療機関に行くとき以外にも、お薬手帳は普段から携帯することが大切です。

お薬手帳の目的は、ご自身がお飲みなっている薬の情報の管理ですので、飲んでいるすべての薬やサプリメントを「1冊」のお薬手帳に記録することが大切です。お薬手帳を忘れるたびに新しく作ってもらっている方や、医療機関や薬局ごとに使い分けている方は、1冊にまとめて貰うようにしましょう。

○ 基本的な服用方法

食前	食事の約 30 分前
食後	食事のあと約 30 分までの間
食直前	食事のすぐまえに
食直後	食事のすぐあとに
食間	食事の約 2 時間後
就寝前	寝る約 30 分までの間
頓服	症状に応じて一時的服用



当院ではお薬手帳の配布を行っています。必要な際は薬剤部窓口にお申し出ください。



順天堂医院 HP
【薬剤部】

臨床検査部ニュース

術前検査の呼吸機能検査について

呼吸機能検査は、肺の大きさや空気の通り道に異常がないかなどを調べる検査です。ノーズクリップで鼻を塞いで口だけで呼吸をします。

全身麻酔を必要とする手術では、人工呼吸器で呼吸の管理を行いますが、肺活量や努力性肺活量が低下していると術後肺合併症のリスクが高くなります。そのため、手術の前の肺活量と努力性肺活量の検査が重要です。

肺活量：最大限に息を吸ったり吐いたりできる量を測定し、肺の大きさをみます。

努力性肺活量：最大限吸った空気を一気に、どれだけ強く最後まで吐ききることが出来るかを測定し、気道や気管支の空気の通りやすさをみます。

一生懸命頑張っていただくことにより正確な検査結果を出すことが出来ます。検査担当技師が声をかけて誘導いたしますので、安心してください。



順天堂医院 HP
【臨床検査部】

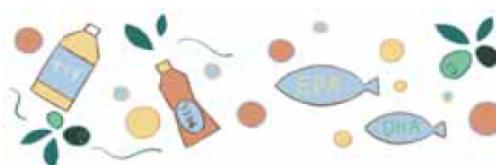
栄養部ニュース

脂質を味方に

脂質は摂りすぎると肥満や脂質異常症の原因となります。本来は体内の様々な機能に関わる大切な栄養素です。人に必要とされる栄養素のうち、エネルギーになるものは「糖質」「たんぱく質」「脂質」で、この3つを三大栄養素といいますが、脂質は糖質やたんぱく質の2倍以上のエネルギーをもっているため、エネルギー源として重要な栄養素となります。取りすぎると肥満の原因にもなりますが、細胞膜やホルモンの材料であり、脂溶性ビタミンA・D・E・Kの吸収を助ける働きもありますので、無くてはならないのです。

脂質に含まれる脂肪酸は種類により働きが異なるため、色々な種類の脂肪酸をバランスよく摂ることが大切です。特に、青魚に多く含まれるEPAやDHAは、中性脂肪を低下させたり、血液をサラサラにする効果があります。一方、脂の加工・精製過程で生じるトランス脂肪酸の取りすぎは健康に悪影響を及ぼします。

食の欧米化により、現代人は脂質を摂りすぎる傾向にあるといわれています。脂質の質を考えて上手に摂取し、健康管理の味方にしましょう。



順天堂医院 HP
【栄養部】

放射線部ニュース

強度変調回転放射線治療 (VMAT:Volumetric Modulated Arc Therapy)

放射線治療は腫瘍に放射線を多く当て、正常組織（腫瘍以外の組織）に当たる量を最小限に抑えることが基本となり、腫瘍と正常組織が近い場合は正常組織に当たる放射線量を特に配慮する必要があります。

強度変調放射線治療(IMRT)は腫瘍の形に合わせて放射線を当て、正常組織に当たる範囲をできるかぎり小さくする方法です。（図1参照）この方法により腫瘍に効果的に放射線を当てつつ、正常組織への副作用の発生を抑えることができます。

VMATはIMRTの方法の一つで治療装置が回転しながら放射線を当てるので、短時間で治療を完了でき、患者さんの負担軽減にもつながります。（図2参照）

当院では適用症例にVMATによる放射線治療を行っております。

図1

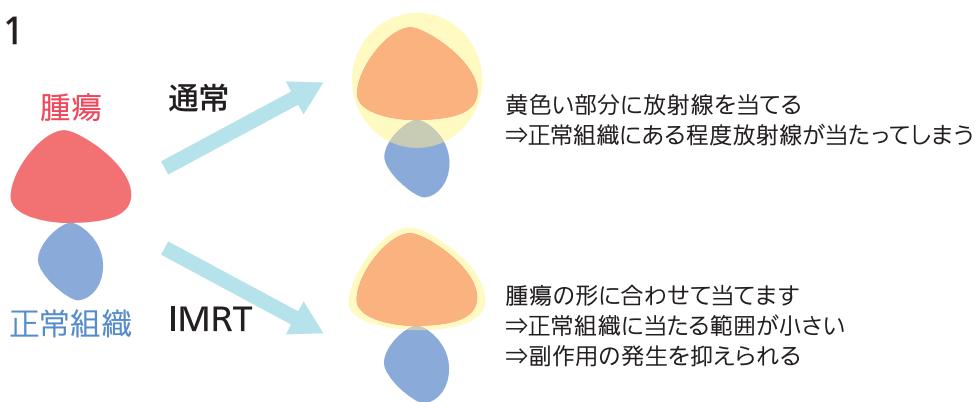


図2



順天堂医院 HP
【放射線部】

医療福祉相談室ニュース

☆虐待かも、と思ったら、相談や通報を。

近年、虐待は社会問題として大きく取り上げられています。虐待には、暴力などの「身体的虐待」、高圧的な言葉や態度などによって苦痛を与える「心理的虐待」、育児や介護の放棄などの「ネグレクト」、ほかにも「性的虐待」「経済的虐待」などがあります。

こうした虐待の防止や支援は法律に定められており、特に、「児童」「障害者」および「生命や身体に重大な危険がある高齢者」への虐待に気づいた場合、通報（通告）は義務とされています。

<虐待に関する主な窓口>

対象者	相談や通報（通告）の主な窓口	どこに連絡すれば良いかわからない場合
児童	児童相談所	児童相談所全国共通ダイヤル TEL 189（いちはやく）
障害者	障害者虐待防止センター	全国共通人権相談ダイヤル
高齢者	地域包括支援センター	TEL 0570-003-110 生命・身体に危険があり、緊急の場合、警察に通報する方法も。

＊＊＊通報する際のポイント＊＊＊

虐待の相談・通報は匿名でも可能です。また本人や家族の同意を得ずに行なうことが可能です。
わかる範囲でかまわないので、次のような情報を伝えて下さい。

- 気づいたり、発見した日時
- 虐待を受けている人やその家族の情報（氏名や年齢、住所など）
- 虐待のおそれがあると思った状況
(誰がどのようなことをしているのか、気づいたことなど)

<配偶者からの暴力に関する主な窓口>

対象者	相談や通報の主な窓口	どこに連絡すれば良いかわからない場合
配偶者（DV）	配偶者暴力相談支援センター 警察	DV相談ナビ TEL 0570-0-55210

悲惨な事件を未然に防ぐためにも、虐待の相談や通報だけでなく、日頃から地域での「挨拶」「声かけ」「見守り」などが大切です。社会の一員として、できることを行なっていきましょう。



順天堂医院 HP
【医療福祉相談室】

今日から
はじめる



健康講座

Column vol.10
食事で予防する秋の不調

総合診療科 教授
小林 弘幸



暑い夏が終わり、過ごしやすくなってきたにも関わらず、疲れやすさや便秘などの不調を感じる方も多いのではないでしょうか。秋になると朝晩と日中の寒暖差が激しくなることや、台風の襲来で気圧が低くなることが原因で、身体にストレスがかかります。夏の疲れも重なり、自律神経が乱れやすく、様々な不調につながります。

自律神経を整えるためには、毎日の食生活が重要です。1日3食を守ることが大切ですが、特に朝食にタンパク質を摂ることで、寝ている間に下がった体温を上げるだけでなく、体内時計のリセットにも役立つので、自律神経を整えることができます。また最近では、自律神経と腸の関係も注目されるようになりました。腸内環境が悪化して便秘や下痢になると、その不快感が自律神経を乱して、疲労感や頭痛、血行不良、睡眠の質の低下などを引き起こし、不調の連鎖が起こります。また、腸内環境が悪化すると、腸内細菌が作る幸せホルモンが減少して、気分の落ち込みや不眠になることもあります。

健やかな腸内環境を保つために、腸内細菌の中でも特に善玉菌のエサになる食物繊維の摂取を心がけましょう。秋に旬となるイモ類、きのこには食物繊維が多く含まれます。さらに、水溶性食物繊維が多く含まれるケール、切り干し大根、ごぼう、納豆、アボカドなどは腸内環境を整えるのに効果的です。

毎日の食事を少し工夫して、秋を快適に過ごしましょう。

医療費あと払いクレジットサービス導入について

【会計を待たずに帰宅できる！】

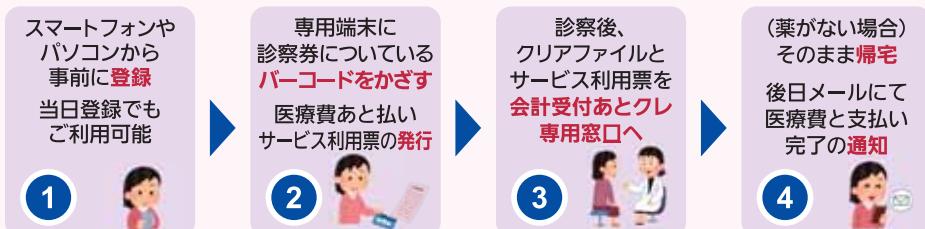
当院は会計待ち時間対策のために、2019年4月より医療費あと払いクレジットサービス（あとクレ）を導入しました。

このサービスの利用により、会計に必要な手続きを減らすことができ、診察終了後、すみやかにお帰りいただけます。

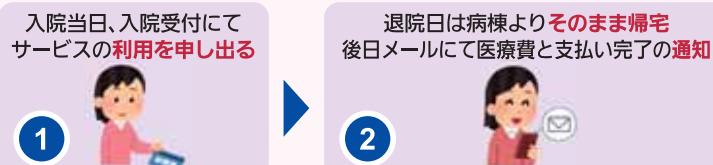
登録は初回のみ、ご自分のスマートフォンやパソコンからメールアドレスや診察券番号、お持ちのクレジットカード番号等の利用者情報を登録するだけで入院・外来で利用可能となります。サービス手数料も無料です。一度登録を済ませるとその後は現金払いはもちろん、クレジットカードの持参も不要なため、高齢者やお子様も身軽に受診ができる、ご家族の負担も軽くなります。

外来患者さんは来院時に利用受付機で利用票を発行し、診察終了後は、専用窓口へクリアファイルと利用票を提出するだけで帰宅できます（薬がない場合）。入院患者さんは入院当日に窓口でお申し出いただくと、退院当日は病棟からそのまま帰宅できます。

利用の流れ（外来）



利用の流れ（入院）



医療費あと払いクレジットサービス（あとクレ）をご利用いただくには、事前に本サービスへの利用登録が必要です。下記QRコードまたはURLよりWEB上で利用者登録を行ってください。（**利用料無料**）
登録サイトのURL：<https://medicalpay.jp/juntendo/>

順天堂大学医学部附属順天堂医院

〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL : 03-3813-3111(大代表)

編集 広報管理運営委員会
発行 事務部 管理課(2019年10月発行)

ホームページ
<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

